

令和6年度 第2回
全国健康保険協会岐阜支部評議会

(参考資料)
令和6年度 岐阜支部 事業実施結果について



① DX、SDGs、国際化

- ・マイナ保険証の利用促進や、令和8年1月からの電子申請の開始と合わせ、スマホ等のアプリ対応を進めて加入者の利便性向上に繋げる。
- ・加入者と事業主のためになる施策をSDGsの観点を加えて取組を進める。
- ・外国人就労者が協会の加入者として増加していくため、多言語対応を進める。国際貢献と国際協力のため海外の関係諸機関と連携を進める。



② 全員参加型運営

- ・協会全体としての生産性をアップし、今後想定される新たな領域への人材シフトを着実に歩を進める。
- ・すべての職員が意欲を持って業務に取り組める環境整備を進め、より職員一人一人の適正に応じた働き方ができるようにする。
- ・仕事文化・組織風土を縦割から横連携に変えていく。（一人一人の多能化とチームで仕事をこなす）

③ マーケティング思考

- ・加入者と事業主のニーズに真摯に向かい合い、ターゲットを明確に定め、リソースをあらゆる方面から活用し、最も合理的な手法でアプローチをする。

岐阜支部の方針

岐阜県の人口は現在192万人、そのうち約40%にあたる74万人が岐阜支部の加入者であり、最大の保険者であります。令和6年度は6年ぶりの診療報酬・介護報酬の同時改定があり、国・県においては第4期医療費適正化計画、協会では**第6期保険者機能強化アクションプラン**がスタートします。

また、12月からは**マイナ保険証に1本化**されることが決定しており、協会にとって本年度は特に重要な年となり、今後の医療基盤の盤石化に向け国からも大きな期待が懸かっています。岐阜支部の職員1人ひとりが、自己研鑽を怠ることなくポジティブに職務に遂行していただくことを大いに期待しています。

具体的に3つの活動指針を掲げます。



- ① 職員各々が「**健康のプロ**」としての認識を持ち、「**お客様目線（マーケティング思考）**」に立った行動意識を徹底する。
- ② マイナ保険証の利用率向上に向け、所属部署に関係なく知恵をだし行動を実践する。
- ③ コミュニケーション（挨拶・報告・連絡・相談）意識の強化を図り、業務の効率化、リスク管理体制の強化に繋げ、「**全員参加型**」のより働きやすい職場環境にして行く。

岐阜支部におけるSDGsの取り組み

活力ある魅力的な職場づくり

働きがいも 経済成長も



○ 長時間労働の是正

- ・水曜日と金曜日はノー残業デー

○ 会議時間の短縮化

- ・幹部会議
- ・業務推進会議
- ・各グループの打ち合わせ
- ・会議を木曜日に集約化

○ オンライン化の推進

- ・評議会の事前説明
- ・委託業者との打ち合わせ
- ・地域医療構想調整会議や国保運営協議会の出席
- ・回覧レポートやグループチャットを活用

○ 全職員の協会事業運営への参画意識向上

- ・全職員（契約職員含む）に支部の事業方針・計画・進捗・結果を説明（年2回：4月・10月）

気候変動に具体的な対策を



○ ペーパーレス化の推進

- ・支部長会議を支部で傍聴する際、ノートパソコンを使用
- ・内部会議はペーパーレス化を推進
- ・外部会議資料の印刷削減

各グループの事業（一覧）

1. 企画総務グループ

- ① ICT化の推進
- ② コラボヘルスの推進
- ③ 医療資源の適正使用
- ④ 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進
- ⑤ 費用対効果を踏まえたコスト削減等
- ⑥ 新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置
更なる保険者機能の発揮に向けた人材の育成

2. 保健グループ

- ① 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上
 - 1) 生活習慣病予防健診（被保険者）
 - 2) 事業者健診（被保険者）
 - 3) 特定健診（被扶養者）
- ② 特定保健指導実施率及び質の向上
 - 1) 被保険者
 - 2) 被扶養者
- ③ 重症化予防対策の推進

3. 業務グループ

- ① 業務処理体制の強化と意識改革の徹底
- ② サービス水準の向上
- ③ 現金給付等の適正化の推進

4. レセプトグループ

- ① レセプト点検の精度向上
- ② 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（返納金債権）
- ③ 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（保険証回収）

- ① ICT化の推進
- ② コラボヘルスの推進
- ③ 医療資源の適正使用
- ④ 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進
- ⑤ 費用対効果を踏まえたコスト削減
- ⑥ 新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置
更なる保険者機能の発揮に向けた人材の育成

① ICT化の推進

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

設定なし

【協会けんぽ全体の目標値】マイナ保険証利用率50% (R6.11)

令和6年度 実施計画

○マイナ保険証利用に係る広報

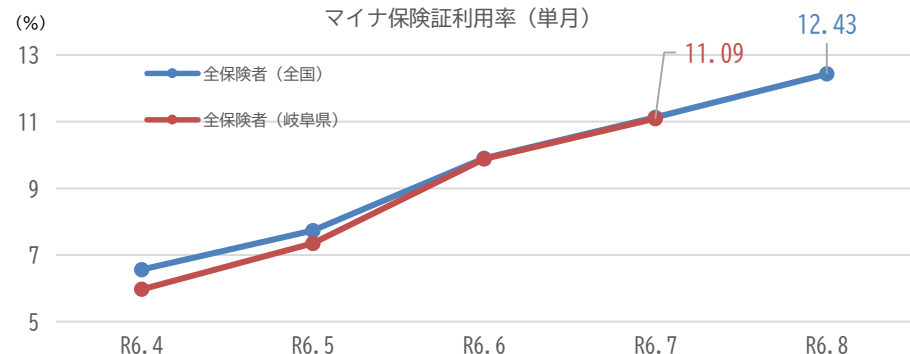
- ・協会の広報紙、メールマガジン、ホームページに掲載
- ・関係団体の広報紙、メールマガジンに掲載
- ・社会保険事務担当者向けの研修会で説明
- ・健康保険委員研修会で説明
- ・JR岐阜駅にポスター広告
- ・広報紙と「マイナンバーカードカバー」を新生児の親（被保険者）に送付

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・メルマガ登録者（健保委員対象）に、マイナ保険証に関するアンケートを実施した。（対象2,778名、回答348名）
- ・回答を元に「マイナ保険証Q&A」を作成し、ホームページやメルマガ等に掲載や健保委員研修会で活用した。
- ・マイナ保険証のポスターをJR岐阜駅に掲示した。
- ・マイナンバーカードのカバー作成し、新生児の親（被保険者）に送付した。
- ・ぎふチャンラジオに生出演（9/20）してマイナ保険証について説明した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・「マイナ保険証Q&A」を活用して広報する。
- ・中日新聞にマイナ保険証の広告を掲載する。
- ・マイナ保険証利用率の低い医療機関を訪問する。



（JR岐阜駅掲示のポスター）



（マイナンバーカードカバーと台紙）



（マイナ保険証Q&A）

② コラボヘルスの推進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
健康宣言事業所数 1,570事業所以上	1,481事業所 (R6.9現在)	—	1,240事業所

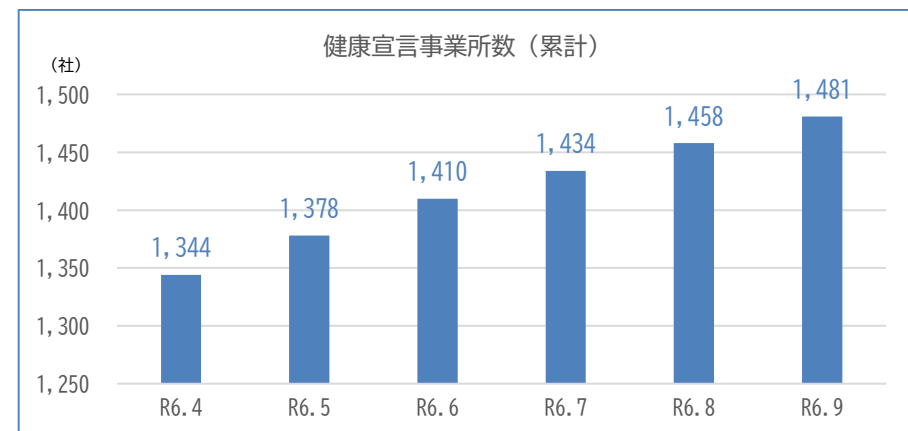
令和6年度 主な実施計画

○健康宣言の広報等

- ・事業所に文書勧奨（血圧リスクが高い業種）
（道路貨物運送、食料品以外の小売業、化学工業・同業事業、機械器具製造業、金属工業 等）
- ・協会の広報誌、メールマガジン、ホームページに掲載
- ・関係団体の広報誌とメールマガジンに掲載、新聞に掲載
- ・健康経営セミナーで健康経営について講演

○事業所の健康づくり

- ・健康課題抽出に役立つ「事業所健康度カルテ」を配付
- ・職場の健康講座（運動、食事、禁煙、睡眠）を開催
- ・県と連携してウォーキングアプリで運動促進
- ・産業保健総合支援センターと連携してメンタルヘルス対策を実施
- ・健康宣言事業所に健康経営の振り返りチェックシートを送付



令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・健康宣言の文書勧奨を事業所に毎月送付した。（約500件/月）
- ・事業所向けに健康講座を実施した。（申込み38件・実施16件 8月末現在）
- ・健康宣言事業所に健康経営の振り返りチェックシートを送付した。（対象1,315件、回答737件）
また、メルマガ登録者（健保委員対象）に職場の健康づくりに関するアンケートを実施した。
（対象2,884名、回答307名） 回答は今後の取組に活かしていく。
- ・Well-beingフォーラム（主催：健康投資推進協議会）に出席（9/19）し、支部長が健康経営に関するパネルディスカッションに参加した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・岐阜新聞と中日新聞に健康宣言の広告を掲載する。
- ・健康課題抽出に役立つ「事業所健康度カルテ」を事業所に送付する。

③ 医療資源の適正使用

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
ジェネリック医薬品使用割合 83.5%以上	84.3% (R6.5現在)	—	83.5%

令和6年度 主な実施計画

- ・協会の広報誌、メールマガジン、ホームページに掲載
- ・ジェネリック医薬品の使用割合が低い医療機関・薬局を県と訪問
- ・「見える化ツール」※を医療機関・薬局に送付
- ・ジェネリック医薬品軽減額通知※を加入者に送付
- ・ジェネリック医薬品希望シールとお薬手帳カバーを新生児の親（被保険者）に送付
- ・岐阜市役所の電子掲示板を活用（ジェネリック医薬品の動画）
- ・小中学校の生徒へ広報紙を配布

※「見える化ツール」

個別医療機関ごとのジェネリック医薬品の使用割合やジェネリック医薬品使用割合の向上に寄与する上位10医薬品などを記載したもの

※「ジェネリック医薬品軽減額通知」

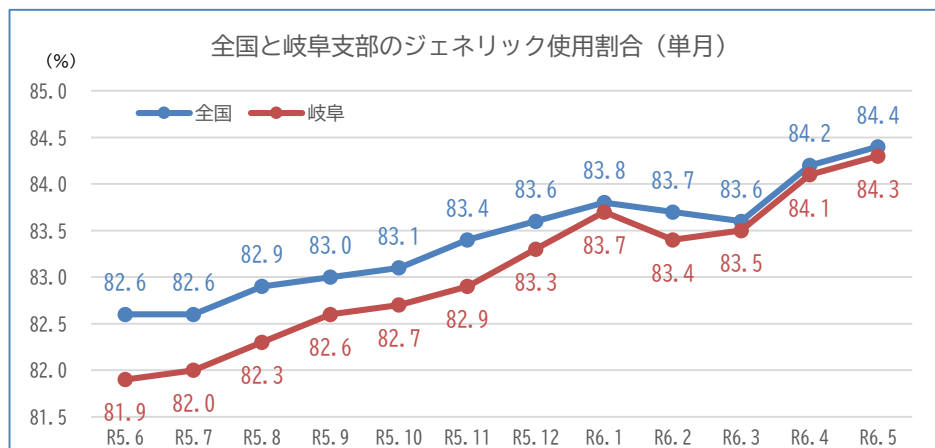
ジェネリック医薬品に変更した場合のお薬代の軽減見込み額をお知らせするもの

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・ジェネリック医薬品軽減額通知を送付した。(4,192件)
(12市町(使用割合が80%未満)と岐阜市に住んでいる加入者)
- ・医療費適正化の広報紙を小中学校(10市町)へ配布した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・ジェネリック医薬品の使用割合が低い医療機関・薬局を保険者協議会として県と訪問する。
- ・「見える化ツール」を医療機関・薬局に送付する。
- ・インターネットやマスメディア等を活用して「ジェネリック医薬品」「時間外受診」について広報する。



「お知らせ」に関するお問い合わせ先
本部事務課 佐藤 健太郎 様
電話：058-255-5155
受付時間：午前9時30分～午後5時
(土日祝・年末年始除く)

お問合わせ番号：A0000

お薬代の負担を減らしませんか？

令和6年2月 にお支払されたお薬を、ジェネリック医薬品に切り替えていただくと、お薬代は、(内訳) 1,332 円 軽減、ご負担が軽くなります。お薬代は、お支払いの段階で、自動的に軽減してお支払いとなります。

品名	原価	ジェネリック医薬品の価格	お薬代の負担
オキシタリン錠 30mg	720円	388円	332円
リタマリン錠 30mg	3,354円	2,022円	1,332円

この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご希望いただく際の参考資料です。必ずしもジェネリック医薬品に切り替える必要はありません。

(ジェネリック医薬品軽減額通知のリーフレット)

ジェネリック医薬品 4つのポイント

- 1 処方費用を低く抑えられるため、お薬の負担を安くできます。
ジェネリック医薬品は、原価が安いので、お薬代が安くなります。
- 2 薬の品質をクリアして、安心して使えます。
ジェネリック医薬品は、品質が保証されています。
- 3 医療費の削減は、先住民の負担軽減につながります。
ジェネリック医薬品は、医療費の削減に貢献しています。
- 4 処方箋を少なく、正確に処方されています。
ジェネリック医薬品は、処方箋の削減に貢献しています。

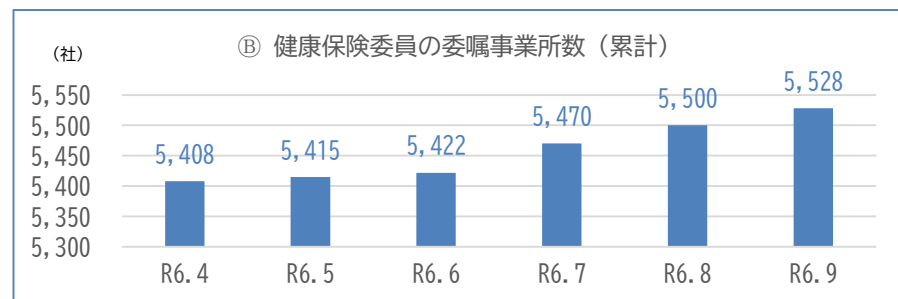
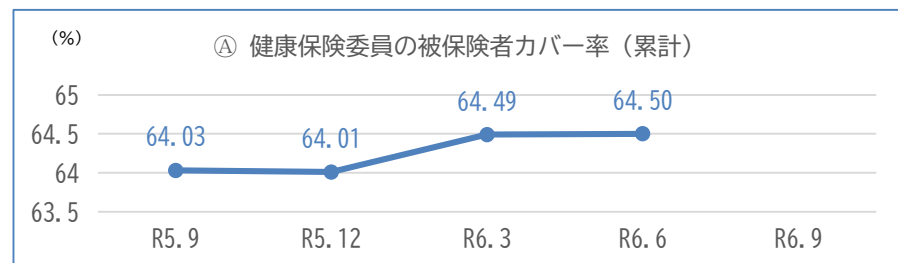
(ジェネリック医薬品軽減額通知)

④ 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
①全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合 64.5%以上	64.50% (R6.6現在)	—	64.49%
②健康保険委員の委嘱事業所数 5,420以上	5,528事業所 (R6.9現在)	—	5,420事業所

令和6年度 主な実施計画

- 健康保険委員の委嘱拡大等
 - ・協会の広報紙やホームページに掲載
 - ・社会保険協会の研修会で案内
 - ・事業所へ文書勧奨
 - ・健保委員研修会を実施
 - ・健保委員に卓上カレンダー等のグッズを配付
- 上手な医療のかかり方の広報
 - ・協会の広報紙、メールマガジン、ホームページに掲載
 - ・関係団体の広報誌に掲載
- 健康保険制度や各種給付金の申請方法、健康診断等の広報
 - ・協会の広報紙、メールマガジン、ホームページに掲載



令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・「協会けんぽだより」（7月号）に健保委員とメルマガの勧奨を掲載し、登録拡大に繋がった。
- ・健保委員研修会（メンタルヘルスセミナー・マイナ保険証の説明）を実施した。
（9/20実施、138名申込、131名参加）
- ・岐阜商工月報（商工会議所）の広報誌に毎月掲載（健康経営、マイナ保険証 等）した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・健保委員に広報誌（STYLE）とグッズ（卓上カレンダー・付箋）を送付する。
- ・LINEで広報を実施する。

⑤ 費用対効果を踏まえたコスト削減等

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
一般競争入札に占める一者応札案件の割合 15%以下	0% (R6.9現在)	—	7.7%

令和6年度 主な実施計画

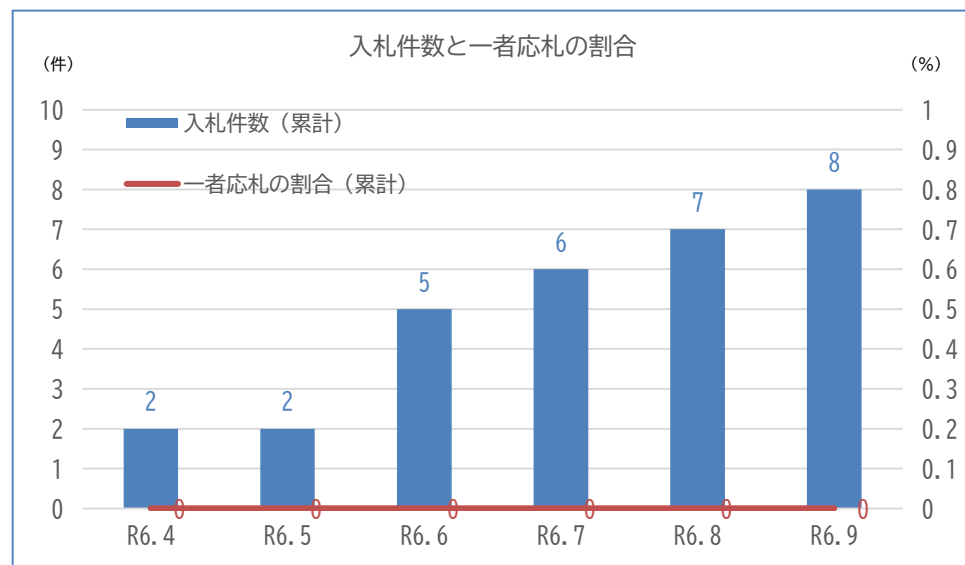
- ・わかりやすい仕様書を作成する。
- ・十分な公告期間や履行期限を設定する。
- ・参加が見込まれる業者へ周知する。
- ・業者に事業の詳細を理解してもらうため、事前説明会を実施する。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・十分な公告期間や履行期間を設定して入札に参加しやすくした。
- ・業者への積極的な声掛けを行い入札を促した。
- ・わかりやすい仕様書を作成し競争参加を促した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・上期同様に取組み、一者応札の割合0%を目指していく。



⑥ 新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置/更なる保険者機能の発揮に向けた人材の育成

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な実施計画

- ・業務の効率化の現状等を踏まえ、適切な人員配置を行う。
- ・ジョブローテーションを行う。
- ・認識された課題とその対策を職員全員で共有することで、支部全体の業務改善・改革への意識を向上させる。
- ・マーケティング思考を持つ（加入者及び事業主の目線に立った施策を考え取り組む）。
- ・全員参加型の実施（職員が支部事業の内容を共有して取り組む）。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・業務推進会議で令和5年度支部業績評価結果や各グループの事業進捗を共有し、支部全体の業務改善・改革への意識を向上させた。
- ・支部の事業計画について職員向けに説明会を行い、支部事業の内容を共有した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・支部の上期事業実施結果について職員向けに説明会を行う。
- ・加入者及び事業主の目線に立った施策を考え取り組んでいく。

① 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上

- 1) 生活習慣病予防健診（被保険者）
- 2) 事業者健診（被保険者）
- 3) 特定健診（被扶養者）

② 特定保健指導実施率及び質の向上

- 1) 被保険者
- 2) 被扶養者

③ 重症化予防対策の推進

① 1) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（生活習慣病予防健診（被保険者））

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
①生活習慣病予防健診 実施率 66.5%以上	26.3% (78,827件) (R6.8現在)	—	59.5% (182,616件)

令和6年度 主な実施計画

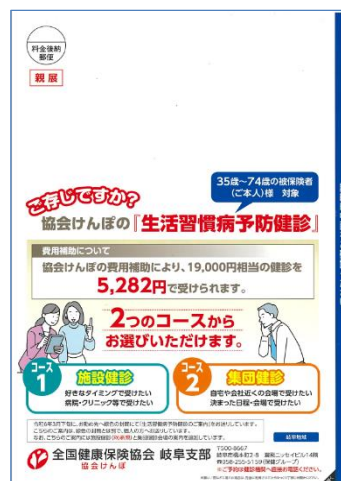
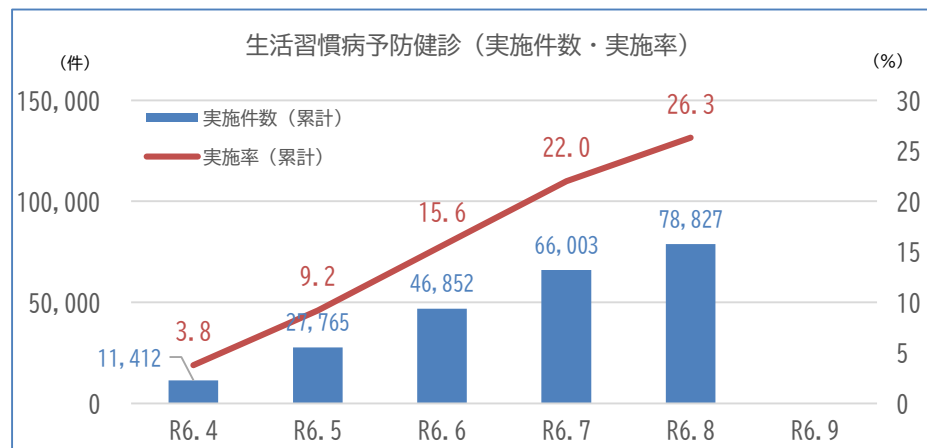
- ・業務委託による事業所への勧奨（電話、文書等）や、自己負担減額、付加健診受診機会増加に合わせた定期健診からの切替促進
- ・健診実施機関による事業所への受診勧奨の実施、進捗確認および促進の働きかけ
- ・新規健診受託機関獲得のため職員の訪問等による交渉
- ・未受診者に対する個人あて受診勧奨の実施

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・小規模事業所の被保険者本人あて案内送付（13,000名）
- ・委託業者による健診未受診事業所に向けた文書および電話勧奨（783事業所）

令和6年度(下期) 重点取組

- ・付加健診受診対象者への文書案内
- ・委託業者による健診未受診事業所に向けた文書および電話勧奨（継続）
- ・委託業者による定期健診利用事業所への生活習慣病予防健診受診勧奨



（個人向けパンフレット）

① 2) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上（事業者健診（被保険者））

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
②事業者健診データ 取得率 15.8%以上	2.5% (7,571件) (R6.8現在)	—	12.9% (39,544件)

令和6年度 主な実施計画

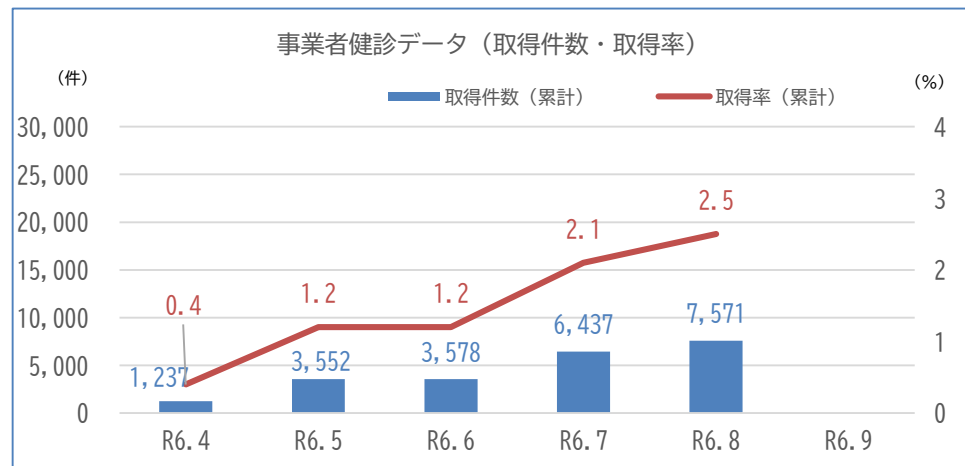
- ・業種情報を含んだ情報提供依頼書取得勧奨リストの作成、外部委託を活用した取得、継続提供の推進
- ・事業所の受診日程等情報の更新による、健診結果の確実な取得
- ・協会けんぽ岐阜支部、岐阜県、岐阜労働局の三者連名の提供依頼

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・協会けんぽ岐阜支部、岐阜県、岐阜労働局の3者連名の健診結果データ提供依頼文書送付（約1,000事業所）
- ・業種情報を含んだ情報提供依頼書取得勧奨リストに基づいた、文書および電話勧奨
- ・事業所訪問および結果データ転記による健診結果データの取得

令和6年度(下期) 重点取組

- ・業種情報を含んだ情報提供依頼書取得勧奨リストに基づいた、文書および電話勧奨（継続）
- ・前年データ取得済み事業所へのデータ提供再勧奨



（事業所向けパンフレット）

① 3) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上 (特定健診 (被扶養者))

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

③被扶養者の特定健診 実施率 32.1%以上

9.6% (7,805件)
(R6.8現在)

—

27.7% (20,975件)

令和6年度 主な実施計画

- ・ オプショナル集団健診 (おてがる健診) の実施 (前期・後期開催)
- ・ オプショナル集団健診 (おてがる健診) 申し込み状況に応じた追加DM勧奨
- ・ 岐阜県や市町村と連携した集団健診の勧奨
- ・ 受診者データの分析による勧奨対象の選定および受診勧奨

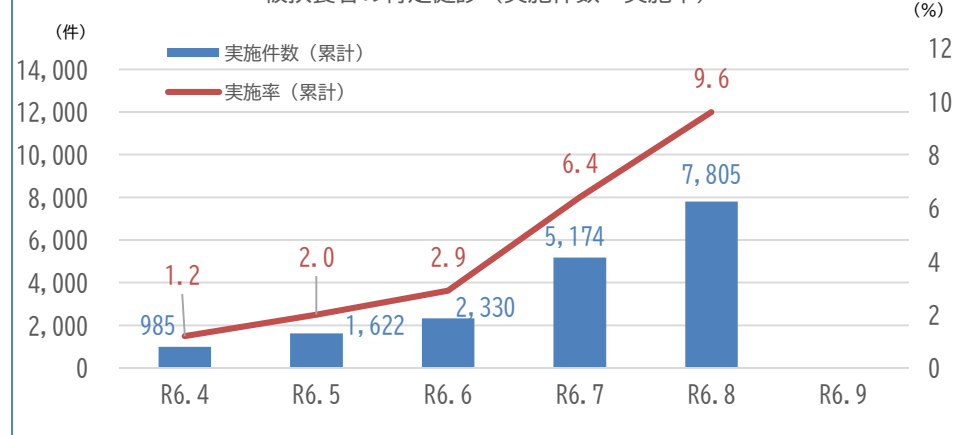
令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・ おてがる健診の実施 (5~7月 45会場で実施 4,241名受診)
- ・ おてがる健診のDMによる案内 (81,795件)
- ・ おてがる健診の追加DMによる勧奨 (約10,000件)
- ・ ラジオ番組出演によるおてがる健診の周知

令和6年度(下期) 重点取組

- ・ おてがる健診の実施 (10~12月 45会場で実施)
- ・ おてがる健診のDMによる案内 (約65,000件)
- ・ おてがる健診の追加DMによる勧奨 (約53,000件)
- ・ 冬季集団および施設健診案内 (約50,000件)

被扶養者の特定健診 (実施件数・実施率)



(集団健診案内)

② 1) 特定保健指導の実施率及び質の向上（被保険者）

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
①被保険者の特定保健指導 実施率 32.9%以上	8.2% (4,036件) (R6.8現在)	—	26.0% (9,972件)

令和6年度 主な実施計画

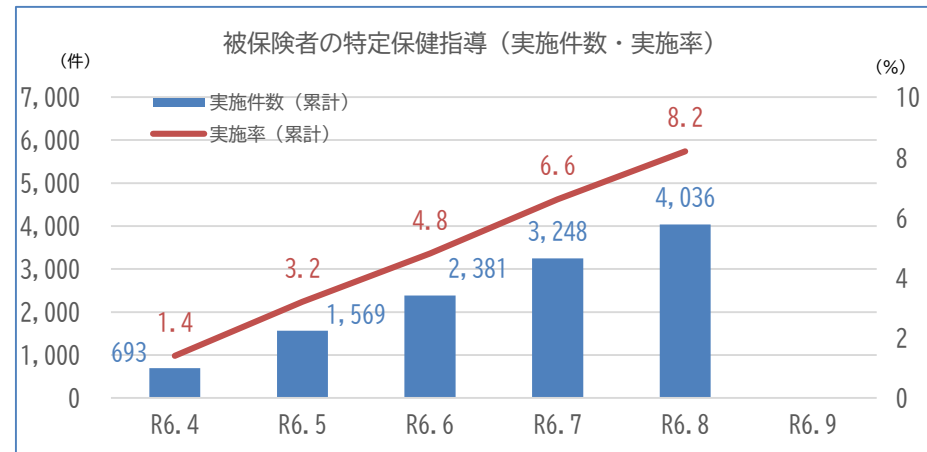
- ・健診実施機関の指導実施状況確認および主要機関への訪問による推進
- ・保健指導未契約機関への保健指導実施の勧奨
- ・外部専門機関との連携強化による実施件数拡大、中断率減少
- ・支部保健師の質の向上による中断率減少、新規指導者の採用
- ・ICT面談の促進
- ・運輸業事業所の保健指導受け入れに向けた岐阜運輸局、トラック協会との連携

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・岐阜運輸局、トラック協会への連名文書による保健指導案内の提案
- ・外部専門機関へ委託する事業所への事前案内 (1,191件)
- ・支部長および保健グループ職員の訪問による、中断率が高い保健指導実施機関への改善指示

令和6年度(下期) 重点取組

- ・岐阜運輸局、トラック協会への連名文書による保健指導受入れ勧奨
- ・外部専門機関へ委託する事業所への事前案内 (継続)
- ・職員の訪問による健診実施機関への実施体制拡大等の働きかけ



協会けんぽ岐阜 岐阜支部

健診でメタボのリスクがあると診断された方は、脂質や心筋梗塞の発症リスクが高まっています！まずは、健康サポートをご利用ください。

対象 40～74歳の被保険者(ご本人)様
健康サポート(特定保健指導)の案内がいたに届きます。
詳細は中巻をご覧ください。

従業員の方の健康は…会社の活性化や企業価値の向上につながります。
協会けんぽの健康サポートを利用して、従業員の方の健康を守りましょう！
(特定保健指導)

全国健康保険協会 岐阜支部
岐阜けんぽ

協会けんぽに加入されている皆様へ

毎年受けている健康診断「受けてっばなし」にいませんか？

保健指導をおすすめします！

健康は、その結果をもとに、毎日の生活習慣を改善するなど、フォローをしていくことがとても大切です。
また、「生活習慣の改善」とも、具体的に何をしたらよいだろう…という方も多くいらっしゃいます。
そこで、健康管理の専門家である保健師や管理栄養士による健康サポート(20～30分)をおすすめします。

特定保健指導の対象者はこのように選ばれます！

健診結果

- 1 血糖に異常
空腹血糖 100mg/dl以上または、HbA1c 5.7%以上
- 2 血圧に異常
収縮期血圧 130mmHg以上または、拡張期血圧 85mmHg以上
- 3 脂質に異常
中性脂肪 150mg/dl以上または、HDLコレステロール 40mg/dl未満
- 4 喫煙歴がある

特定保健指導

医師・保健師・管理栄養士などの専門家からサポートを受けながら行う生活習慣改善のためのプログラムです。メタボのリスクに応じて動機付け支援と数回の支援の2種類の支援コースがあります。

動機付け支援
健康意識で実行しやすい生活習慣改善のための計画を立て、3ヶ月以内健康状態や生活習慣の確認が行われます。

積極的支援
健康意識でメタボ改善の計画を立て、健康状態や生活習慣の確認をしながら、3～6ヶ月程度の継続したサポートが行われます。

(事業所向け案内)

② 2) 特定保健指導の実施率及び質の向上（被扶養者）

令和6年度 KPI目標

令和6年度 実績

KPI達成状況

令和5年度 実績

②被扶養者の特定保健指導 実施率 35.9%以上

9.3% (209件)
(R6.8現在)

—

23.6% (377件)

令和6年度 主な実施計画

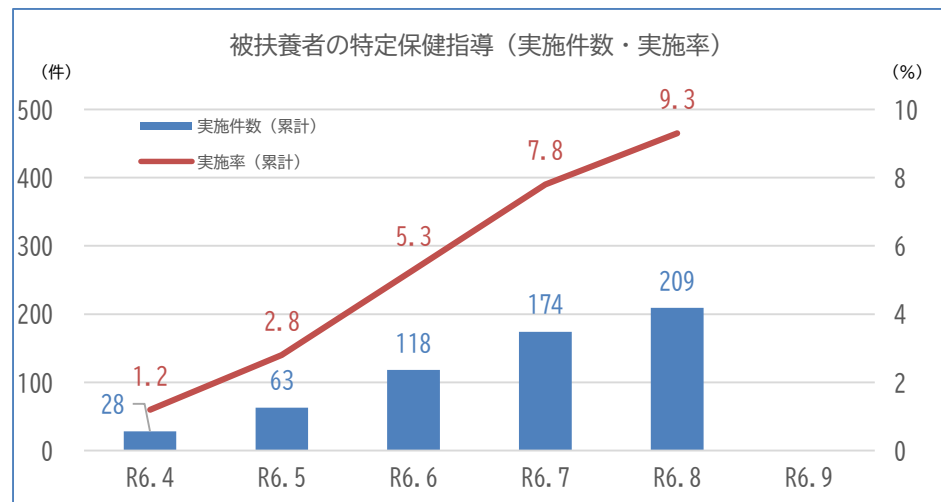
- ・健診機関による集団健診当日の保健指導の推進
- ・健診機関との連携強化による実施件数拡大、中断率減少

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・おてがる健診会場での健診当日の初回面談実施
- ・健診実施機関ごとの特定保健指導実施状況の提示および初回面談実施率の低い健診実施機関への改善策策定指示
(対象：おてがる健診受託5機関のうち2機関)

令和6年度(下期) 重点取組

- ・おてがる健診会場での健診当日の初回面談実施（継続）
- ・初回面談実施率の低い健診実施機関の改善策策定、実施状況確認
- ・初回面談実施率の低い健診実施機関の進捗管理



(対象者向け案内)

③ 重症化予防対策の推進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合 前年度以上	36.6% (R5.7健診)	—	—

令和6年度 主な実施計画

- ・ 支部保健師による未治療者勧奨の継続的な実施および勧奨対象の効率的な選定
- ・ 健診機関からの電話による受診勧奨の実施、進捗確認および促進の働きかけ
- ・ 外部委託機関からの受診勧奨の状況確認および連携強化
- ・ 岐阜県と連携した受診勧奨の実施

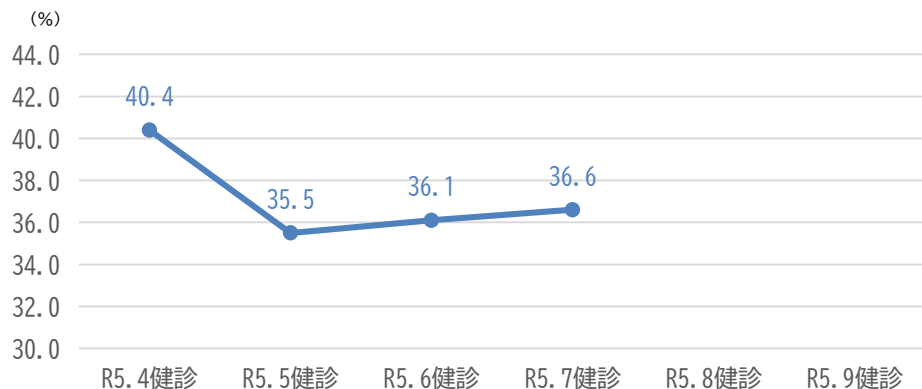
令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・ 岐阜県と連名の封筒を使用した受診勧奨文書送付 (CKD：71名 糖尿病：410名)
- ・ 健診実施機関からの早期受診案内スキームの構築および実施 (令和6年9月より14機関で実施)
- ・ 支部保健師による未治療者勧奨の継続的な実施 (372名)

令和6年度(下期) 重点取組

- ・ 健診実施機関からの早期受診案内
- ・ 支部保健師による未治療者勧奨の継続的な実施 (継続)
- ・ 岐阜県と連名の封筒を使用した受診勧奨文書送付 (継続)

健診受診月から10か月以内の医療機関受診率 (単月)



健診後 (医療機関を受診しなかった方) のリアルな声をお聞かせください。

※お送りした方からのメッセージ

糖尿病

毎年の健診結果で糖尿病と診断された。血糖値が上がり、食事制限や運動が必要だと医師から指導された。最初は辛かったが、家族や友人のサポートで頑張ってきた。健康な毎日を送るためには、健診結果を踏まえた次の行動が重要だ。必ず開封して内容を確認してください。

2023年度健康診断
61歳 男性 糖尿病

11月 岐阜県と連名の封筒を使用した受診勧奨文書送付 (令和6年9月)

協会けんぽからの健診受診後の大切なお知らせです。

あなたの健康をお守りするためにお送りしています。

健康な毎日を送るためには、健診結果を踏まえた次の行動が重要です。必ず開封して内容を確認してください。

全国健康保険協会 協会けんぽ

健診受診後の大切なお知らせです。必ず開封してください。

※封筒に宛名をご確認ください。

協会けんぽ

(対象者向け案内)

- ① 業務処理体制の強化と意識改革の徹底
- ② サービス水準の向上
- ③ 現金給付等の適正化の推進

① 業務処理体制の強化と意識改革の徹底

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし	—	—	—

令和6年度 主な実施計画

- ・業務量の多寡や優先度に対応するため、前捌き業務・審査確認とも積極的に多能化を推し進め、生産性の向上を図る。
- ・業務マニュアルや手順書に基づく統一的な事務処理の徹底により業務の標準化・効率化・簡素化を図る。
- ・各種ミーティングを有効に活用しグループ内のコミュニケーションを活性化させ、職員の意識改革を促進する。

令和6年度(上期) 主な取組結果

グループ全体での山崩し体制の促進

【前捌き】

- ・傷病手当金・高額療養費を中心にOJTを行い（多能化の促進）、優先順位に基づいた前捌き業務を実施した。

【確認】

- ・まずサービススタンダード（申請受付から10営業日以内の支払い）に着手し全て処理した後、非サービススタンダードに取り組むことで、サービススタンダードの支払いまでの所要日数の短縮、山崩しによる事務処理体制の進化を図った。
- ・毎週のチーム代表者によるミーティングや、各種勉強会（マイナ保険証等）を行い、グループ内の情報共有や知識の向上を促進した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・前捌き業務・審査確認とも積極的に多能化に取り組むことで、グループ全体での山崩し体制を促進させ、生産性の向上を図る。
- ・マイナ保険証関連や被扶養者資格再確認等に対し遅延なく事務処理を進めていくため、各種ミーティングの有効活用やグループ内の情報共有を図り、適切に対応していく。

② サービス水準の向上

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
サービススタンダードの達成状況 100%	100% (R6.7現在)	—	100%
現金給付等の申請に係る郵送化率 95.6%	96.0% (R6.9現在)	—	95.6%

サービススタンダード対象申請書：傷病手当金、出産手当金、出産育児一時金、埋葬料（費）

令和6年度 主な実施計画

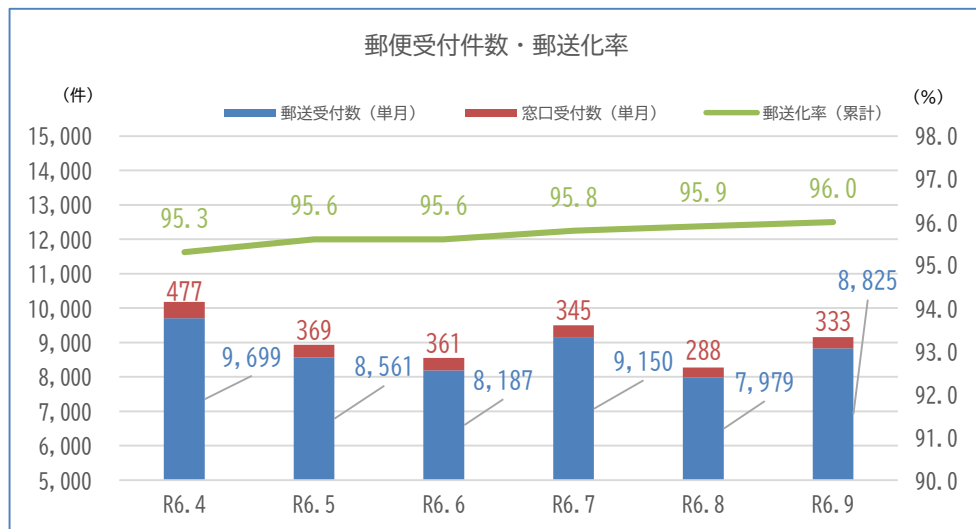
- ・サービススタンダード（申請受付から10営業日以内の支払い）を遵守し、正確・迅速な支払いに努める。
- ・加入者・事業主の利便性の向上や負担軽減の観点から、事務講習会の活用や効果的な広報を実施することで、郵送による申請を促進する。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・進捗確認を徹底することで、サービススタンダード10日以内の支払いを順守した。
R6.7平均所要日数：5.08日（全国5.56日）
- ・社会保険事務講習会（7会場）、社労士研修会（2会場）に講師派遣し、自動審査率向上に資する申請書記入の注意点等を周知した。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・進捗確認を徹底することで、サービススタンダード10日以内の支払いを順守し、平均所要日数の短縮に努める。
- ・社会保険事務講習会（6会場）を活用し、マイナ保険証の取り扱いも含め、効果的な広報を実施する。



③ 現金給付等の適正化の推進

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
設定なし 【柔道整復施術療養費の申請】 ①加入者ひとり当たりの支給決定額 122.4円以下 ②施術箇所3部位以上かつ月15日以上 of 施術の申請の割合 0.57%以下	①121.8円 (R6.7現在) ②0.54% (R6.7現在)	—	①122.4円 ②0.57%

令和6年度 主な実施計画

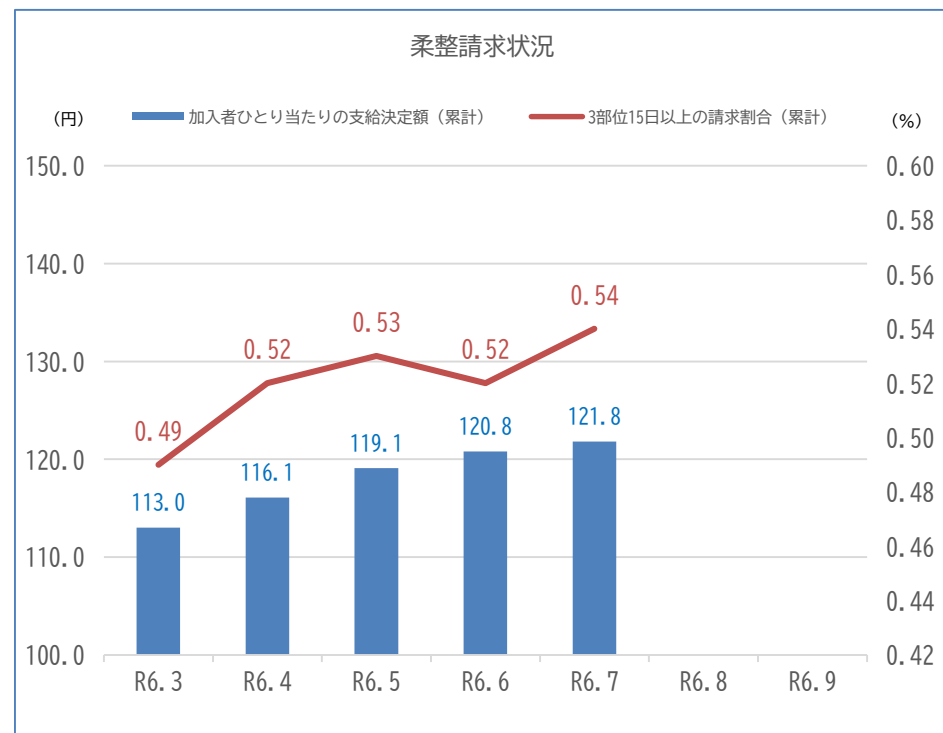
- ・柔道整復施術受診者への文書照会を強化する。
- ・データ分析により傾向的に疑義がある施術所については、柔道整復療養費審査委員会（以下「柔整審査会」という。）において重点的に審査する。
- ・必要に応じて面接確認委員会によるヒアリングを実施し、不正又は著しい不当な事例については、厚生局への情報提供を行う。
- ・傷病手当金と障害年金・老齢年金との併給調整について、適正かつ迅速に実施する。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・柔整審査会での指摘や傾向的に疑義がある施術所を抽出し、受診者への文書照会を実施。
- ・不正請求に関して厚生局への情報提供を実施。（1件）
- ・傷病手当金と障害年金・老齢年金との併給調整について、1か月以内に更正処理を完了。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・受診者への毎月着実な文書照会の実施。
- ・柔整審査会において効果的な審査の実施。必要に応じて面接確認の実施。
- ・傷病手当金と障害年金・老齢年金との併給調整について、適正かつ迅速に実施。



- ① レセプト点検の精度向上
- ② 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（債権回収）
- ③ 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（保険証回収）

① レセプト点検の精度向上

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
①協会けんぽのレセプト点検（再審査）の査定率 0.121%以上	0.127% (R6.7現在)	—	0.121%
②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額 8,889円以上	12,744円 (R6.7現在)	—	8,889円

令和6年度 主な実施計画

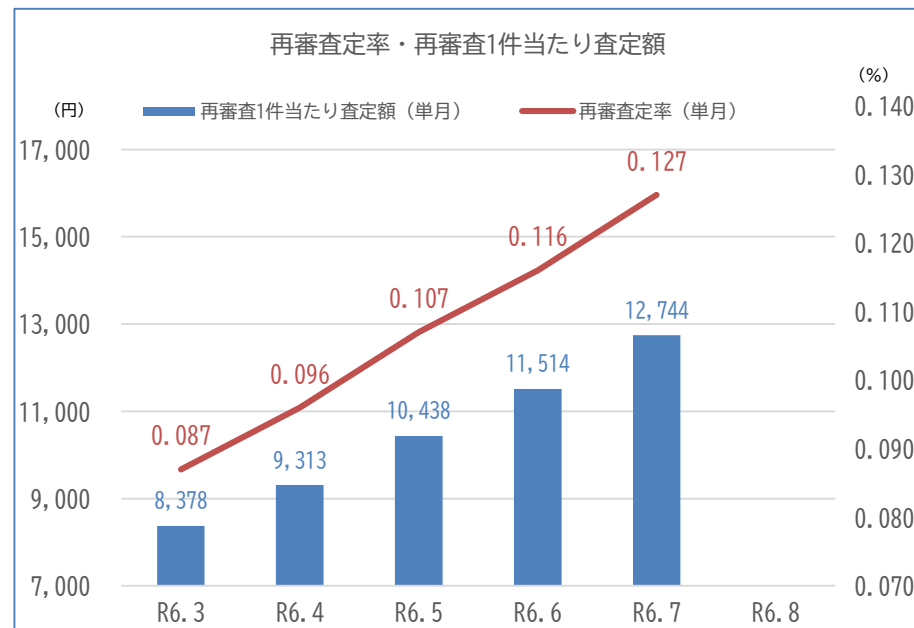
- ・ 社会保険診療報酬支払基金との協議を引き続き強化して実施するとともに、再審査請求の質の向上と効率化を図り査定率向上につなげる。
- ・ レセプト内容点検行動計画に基づき、診療報酬改定に対応した研修等の実施や、他支部事例を取り入れる取り組みを引き続き行い、点検員のスキルアップを図る。
- ・ 引き続き高点数レセプトを中心とした点検を行う。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・ 他支部の高額査定事例等から傾向を確認し、支払基金と協議して査定につなげたほか、高点数レセプト中心の点検を行うなど、「レセプト内容点検行動計画」に則り点検員のスキルアップに取り組んだ。
- ・ 自動点検マスタを定期的に更新し、システム点検の効率化を図った。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・ 引き続き「レセプト内容点検行動計画」に則り、点検員のスキルアップを図ることで、効果的かつ効率的な点検を行う。
- ・ 自動点検マスタを診療報酬改定に適応するよう更新するとともに定期的に見直し、システム点検の効率化を図る。



② 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（返納金債権）

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
①返納金債権（診療報酬返還金(不当請求)を除く)の回収率 73.92%以上	49.21% (R6.8現在)	—	73.92%

令和6年度 主な実施計画

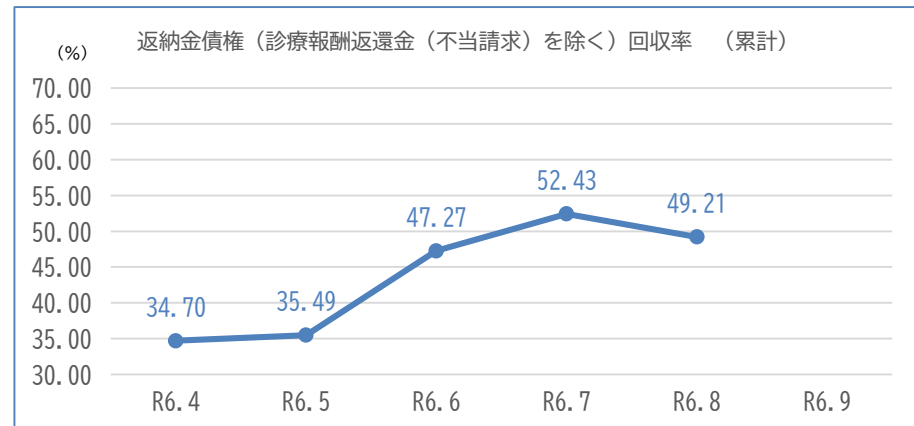
- ・資格点検マニュアルに則った点検・確認を実施し、速やかな返納金・損害賠償請求金等の調定を行い債権の早期回収につなげる。
- ・引き続き、保険者間調整の積極的な活用及び費用対効果を踏まえた法的手続きを実施する。
- ・返納金の発生防止に効果のある、オンライン資格確認の推進を医療機関へ働きかける。また、加入者へは各種広報等にてマイナンバーカードの保険証利用を周知し利用促進を図る。

令和6年度(上期) 主な取組結果

- ・資格点検マニュアルに則った点検・確認を実施し、返納金・損害賠償請求金等の調定を遅滞なく行い債権の早期回収に取り組んだ。
- ・保険者間調整を積極的に活用すると共に、法的手続きは費用対効果を踏まえて実施した。
- ・資格点検や医療機関からの問い合わせの機会をとらえ、オンライン資格確認の有効性を医療機関へ伝えるなど、働きかけをおこなった。

令和6年度(下期) 重点取組

- ・引き続き、資格点検マニュアルに則った点検・確認を実施し、速やかに返納金・損害賠償請求金等の調定を行うことで、債権の早期回収につなげる。
- ・引き続き、保険者間調整を積極的に活用する。また、法的手続きは費用対効果を踏まえて実施する。
- ・引き続き、オンライン資格確認の有効性を医療機関へ伝えるとともに、加入者へは各種広報等にてマイナンバーカードの保険証利用を周知し利用促進を図る。



③ 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化（保険証回収）

令和6年度 KPI目標	令和6年度 実績	KPI達成状況	令和5年度 実績
②日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率 86.15%以上	85.98% (R6.8現在)	—	86.15%

令和6年度 主な実施計画

- 事業所ごとの回収状況のデータ等を活用し、保険証の未回収（返不能）者が多い事業所に向けた文書の送付や電話による連絡で、資格喪失届等の提出時に保険証添付を徹底いただくこと、電子申請の場合は速やかな保険証の返却を行うことの周知を行う。
（保険証の回収（KPI）は、マイナンバーカードと健康保険証の一体化（健康保険証の廃止）が行われるまでの取組となる）

令和6年度(上期) 主な取組結果

- 事業所ごとの回収状況のデータ等を活用し、保険証の未回収（返不能）者が多い事業所に、速やかな保険証回収のための働きかけを行った。また、未回収者には電話による返却依頼等を行った。

令和6年度(下期) 重点取組

- 引き続き、早期回収に向け、電話による周知・返却依頼等を行う。
（保険証の回収（KPI）は、マイナンバーカードと健康保険証の一体化（健康保険証の廃止）が行われるまでの取組となる）

